

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	120	事業名	デマンド交通実証実験事業		担当課		安心安全課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		2.1.5.2 公共交通ネットワーク構築事業		
			(中事業名) 公共交通ネットワーク構築事業		決算書ページ		59 ~		一般
I 基本情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち					
		政策	1	外出しやすい環境の整備					
		施策	(1)	公共交通の利便性の向上					
	その他	開始年度	令和6年度						
		終了予定年度	令和7年度	<input type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		民間事業者とのみ協働可		
		根拠法令等							
		関連計画	長久手市地域公共交通計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)			
		④最終成果 (大事業の将来像)							
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 約10,000 【事業内容】 東部地域の公共交通ネットワーク改善のために、東部地域において、N-バスに代わる新たな移動手段としてデマンド型交通導入に向けた実証実験を行う。		【アクションプラン指標】 デマンド型交通導入判断【累計】 【その他の指標】		導入判断 (成果指標名) —		大事業共通 導入判断 (長久手市地域公共交通計画に示された「地域特性にあった補助交通」「N-バスに代わる新たな移動手段」を踏まえた公共交通ネットワークの構築)	

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2025年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 デマンド型交通導入判断【累計】	—	基準値	—	目標値	—	導入判断				
					目標値	導入判断	実績	（着手）					
		2			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	令和6年3月策定の長久手市地域公共交通計画に示された「地域特性にあった補助交通」「N-バスに代わる新たな移動手段」を踏まえ、デマンド型交通の実証実験を令和6年度、令和7年度で行う。										
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	1回目の実証実験をR6. 10～R6. 11の2か月実施した。				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標											
		—			年度	▶	年度	▶	【現状】	年度	▶	年度	▶	年度		
		成果達成状況							指標目標値の根拠							
		—		A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている												
	評価の理由、分析															
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由												
		B		A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止 令和7年度に2回目を行い、導入判断を行う。												
		改善ポイント (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)														
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度					
1			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止														
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止														

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年間の推移	(単位：千円)	R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度		
		D	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算		
			C. 縮小 D. 廃止			0	0	9,022	8,268	10,434		
		理由			特定財源	合計額		1,115	1,000	5,717		
		令和7年度で実証実験は導入判断し完了するため				(内 国費)						
						(内 県費)				4,717		
						(内 諸収入)		1,115	1,000	1,000		
						(内 その他)						
					一般財源	0	0	7,907	7,268	5,717		
		積算額			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞							
—			デマンド型交通実証実験事業委託 9,861千円（9,022千円） 印刷製本費 319千円（0千円） 広報折込手数料 130千円（0千円） 通信運搬費 76千円（0千円） 消耗品費 48千円（0千円）									